



令和元年 5月10日

南海トラフ地震対策中部圏戦略会議

[事務局]中部地方整備局

**経済・産業活動への影響最小化と早期復旧に向けて
産官学が意見交換を行います**
「南海トラフ地震対策防災シンポジウム」を開催！

ものづくり中部の経済・産業活動を守るため、南海トラフ地震などの大規模災害に備え、産学官民が協働して対応すべき事項や社会資本整備のあり方について意見交換を行います。

1. 開催日時 令和元年5月30日（木）13：30～15：30（開場13：00）
2. 開催場所 ポートメッセなごや 名古屋市港区金城ふ頭2-2 イベント館2階ホール
3. 主催 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議（事務局：国土交通省中部地方整備局）
4. 開催内容 別紙1のとおり
 - (1) 基調講演 「大規模災害に備えた石油業界の取組みについて」
半田 裕一氏（石油連盟 調査・流通業務部長）
 - (2) パネルディスカッション
◎テーマ：「産業の事業継続と早期復旧に向けての課題、産官学の役割」
コーディネーター：福和 伸夫氏（名古屋大学教授 減災連携研究センター長）
パネリスト：能島 暢呂氏（岐阜大学工学部教授）
栗原 大介氏（中部経済連合会 常務理事）
山岸 孝司氏（出光興産株式会社 愛知製油所長）
高橋 淳 氏（経済産業省 中部経済産業局長）
勢田 昌功氏（南海トラフ地震対策中部圏戦略会議事務局
国土交通省 中部地方整備局長）
5. その他 入場無料（定員500名）
6. 参加申し込み方法 別紙2のとおり
7. 配付先 中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、岐阜県政記者クラブ、
静岡県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ、
駒ヶ根市記者クラブ、飯田市記者クラブ、伊那市記者クラブ

問い合わせ先 中部地方整備局 防災室長 堀江 幸生（ほりえ ゆきお）
地震津波対策官 程谷 浩成（ほどや ひろなり）
(TEL)052-953-8357 (FAX)052-953-8362

南海トラフ地震対策防災 シンポジウム

～経済・産業活動への影響最小化と早期復旧に向けて～

南海トラフ

出典：地理院地図

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、産学官民が協働して対応すべき事項や社会資本整備のあり方について意見交換を行い、経済・産業活動への影響最小化と産業の早期復旧にかかる対策の充実を目指します。

プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 主催者挨拶
南海トラフ地震対策中部圏戦略会議事務局 勢田 昌功 氏
国土交通省 中部地方整備局長
- 13:35 基調講演
『大規模災害に備えた石油業界の取組みについて』
石油連盟 調査・流通業務部長 半田 裕一 氏
- 14:10 パネルディスカッション
『産業の事業継続と早期復旧に向けての課題、産官学の役割』
- コーディネーター
名古屋大学教授 減災連携研究センター長 福和 伸夫 氏
 - パネリスト
岐阜大学 工学部 教授 能島 暢呂 氏
中部経済連合会 常務理事 栗原 大介 氏
出光興産株式会社 愛知製油所長 山岸 孝司 氏
経済産業省 中部経済産業局長 高橋 淳 氏
国土交通省 中部地方整備局長 勢田 昌功 氏
- 15:30 閉会



日時： 令和元年5月30日(木) 13:30～15:30 場所： ポートメッセなごや イベント館ホール
主催： 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議 あおなみ線 金城ふ頭駅 下車
金城ふ頭駅より徒歩約8分

南海トラフ地震対策防災シンポジウム

～経済・産業活動への影響最小化と早期復旧に向けて～

(敬称略)

基調講演者・パネリストのご紹介

基調講演

講演者

石油連盟
調査・流通業務部長 **半田 裕一 氏** はんだ ゆういち

〈経歴〉

1989年 石油連盟入局、外国調査部
1994年 在サウディアラビア日本大使館勤務
2008年 基盤整備室長、石油システム推進室長
2018年 調査・流通業務部長

パネルディスカッション

コーディネーター



名古屋大学教授
減災連携研究センター長
福和 伸夫 氏 ふくわ のぶお

〈経歴〉1981年 名古屋大学大学院工学研究科博士課程前期課程建築学専攻修了後、清水建設株式会社入社。名古屋大学工学部助教授などを経て、2012年より現職。中央防災会議、地震調査研究推進本部、国土交通省委員等を務める。

パネリスト



岐阜大学
工学部教授
能島 暢呂 氏 のじま のぶお

〈経歴〉1992年 京都大学大学院工学研究科修士課程交通土木工学専攻 修了後、京都大学防災研究所 助手、広島工業大学工学部助手・講師・助教授、岐阜大学 工学部 助教授を経て、2006年10月より現職。岐阜県の防災情報通信システム検討委員会・会長等を務める。

パネリスト



一般社団法人 中部経済連合会
常務理事
栗原 大介 氏 くりはら だいすけ

〈経歴〉1981年 早稲田大学理工学部工業経営学科卒業後、アイシン精機株式会社入社。アイシン北海道株式会社 社長、アイシン精機株式会社 総務部長、一般社団法人中部経済連合会に出向、2017年より現職。

パネリスト



出光興産株式会社
愛知製油所長
山岸 孝司 氏 やまぎし こうじ

〈経歴〉1990年 東京工業大学大学院理工学研究科化学専攻修了後、出光興産株式会社入社。北海道製油所管理課長、製造部技術研修センター所長付、ニソン・リファイナリー・ペトロケミカル企画チーフマネジャー、ベトナム事業室長付、北海道製油所副所長を経て、2019年2月より現職。

パネリスト



経済産業省
中部経済産業局長
高橋 淳 氏 たかはし じゅん

〈経歴〉1988年 東京大学法学部卒業後、通商産業省入省。富士フィルム株式会社(官民交流法派遣)、経済産業省地域経済産業政策課長、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長、経済産業省地域経済産業政策統括調整官等を経て、2018年10月より現職。

パネリスト



国土交通省
中部地方整備局長
勢田 昌功 氏 せた まさのり

〈経歴〉1987年 大阪大学大学院土木工学科修了後、建設省入省。中部地方整備局河川部長、国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長を経て、2018年7月より現職。



南海トラフ地震対策防災シンポジウム 参加申し込み案内

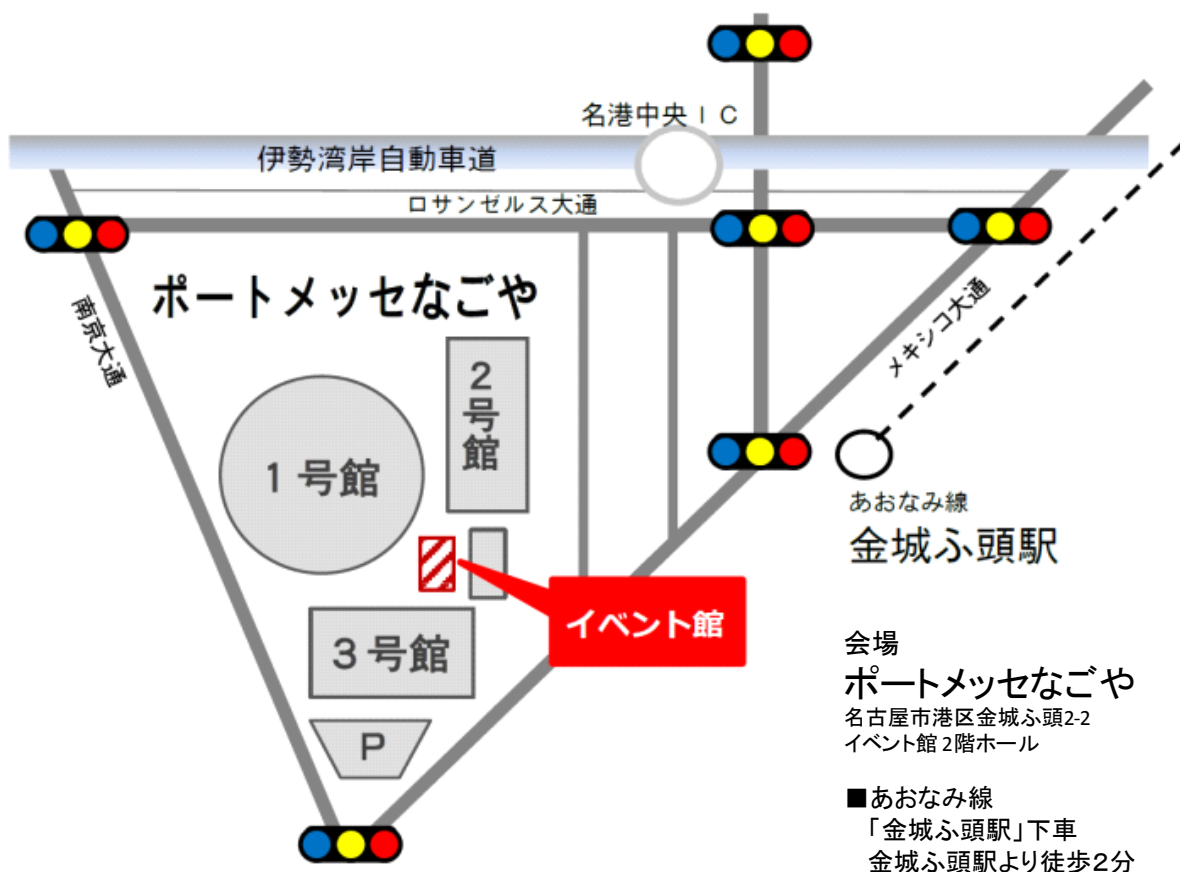
◆申し込み要領

- ・どなたでもご参加できますが、席に限りがありますので、ファックス、はがき、メールのいずれかの方法で お申し込みください。はがき、メールの場合は、下記お申し込み事項を記入の上、お申し込みください。
- ・締め切りは5月23日(木)まで。ただし、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ・申込者の個人情報は当シンポジウムの運営目的に使用するものであり、主催者が安全に管理し保護を徹底します。法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

所属または住所	役職・氏名	電話(連絡先)

■お問合せ・申し込み先：南海トラフ地震対策中部圏戦略会議事務局(国土交通省 中部地方整備局 防災室内)
〒460-8514 愛知県名古屋市中区三の丸2丁目5番1号
(TEL)052-953-8357 (FAX)052-953-8362 (mail) cbr-bousaika@mlit.go.jp

◆会場周辺地図



●駐車場は用意しておりません。
会場へは公共交通機関でお越しください。